【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第５区分
【発行日】平成18年11月30日(2006.11.30)

【公開番号】特開2006-36165(P2006-36165A)
【公開日】平成18年2月9日(2006.2.9)
【年通号数】公開・登録公報2006-006
【出願番号】特願2004-223386(P2004-223386)
【国際特許分類】
Ｂ６０Ｋ　17/04　(2006.01)
Ｂ６０Ｋ　6/04　(2006.01)
Ｂ６０Ｌ　11/14　(2006.01)
Ｆ１６Ｈ　63/34　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ６０Ｋ　17/04　Ｇ
Ｂ６０Ｋ　6/04　１２０
Ｂ６０Ｋ　6/04　１５０
Ｂ６０Ｋ　6/04　１６０
Ｂ６０Ｋ　6/04　１７０
Ｂ６０Ｋ　6/04　５３０
Ｂ６０Ｋ　6/04　７３３
Ｂ６０Ｌ　11/14
Ｆ１６Ｈ　63/34　ＺＨＶ

【手続補正書】
【提出日】平成18年10月16日(2006.10.16)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１５】
モータＭは本体ケース１９ａと、その前面に結合されたフロントカバー１９ｂとで構成されたモータケース１９を備えており、フロントカバー１９ｂは第２ケーシング１２の開口１２ａに結合される。モータ出力軸ＭＯＳは第１、第２ケーシング１１，１２にボールベアリング２０，２１を介して支持されており、そのモータ出力軸ＭＯＳに直結されたモータ軸２２に固定されたロータ２３が、モータケース１９の内周面に固定されたステータ２４に対向する。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００３７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００３７】
次に、図７に基づいて本発明の第２実施例を説明する。